

世界の栄養不足人口 —ハンガーマップ2010

Prevalence of undernourishment
in developing countries : Hunger Map 2010

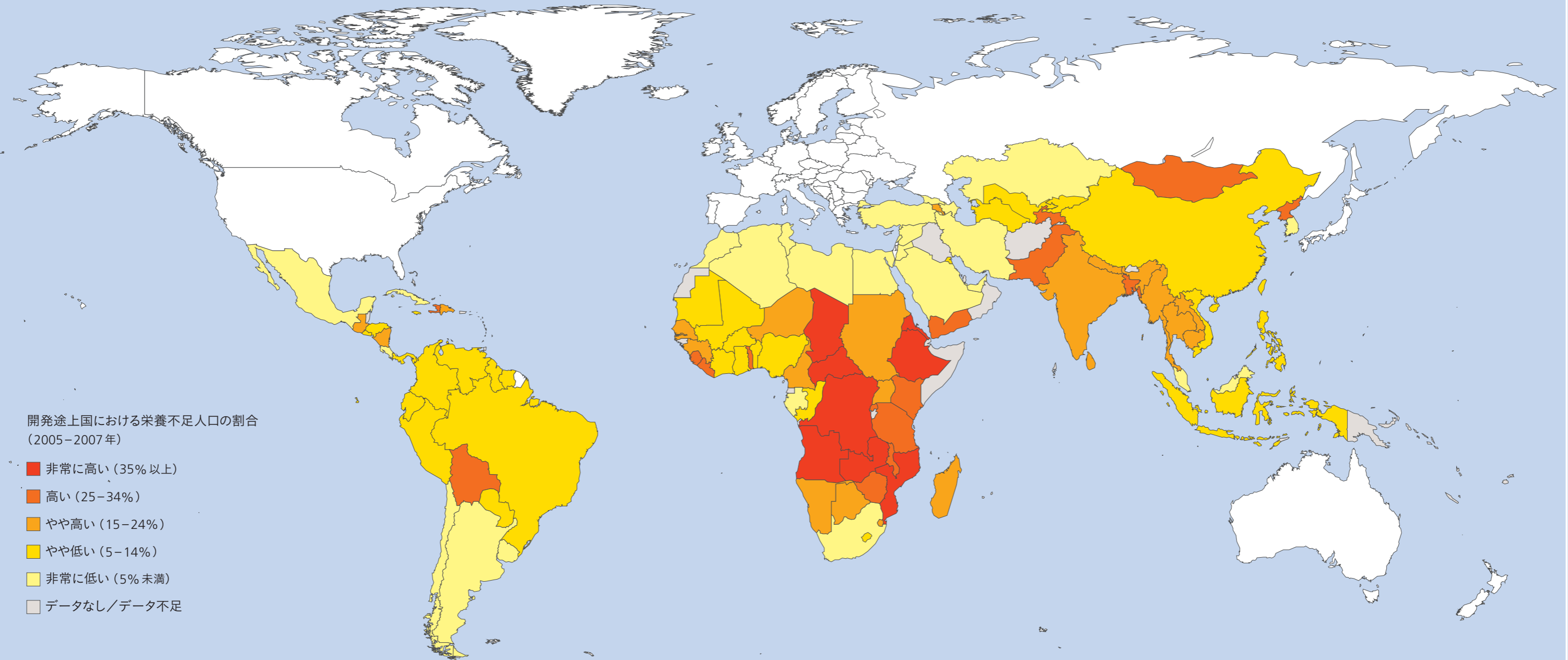


2010年現在、世界では9億2,500万人が栄養不足に苦しんでいます。このうち、特にアフリカを中心とする22カ国では、紛争などの人為的要因や自然災害、もしくはそれらの併発によって、食料不安や飢餓などを主な特徴とする危機が8年以上続いています。こうした「長

引く危機」にある国々において食料安全保障を着実に高めていくためには、現地制度の枠組みを利用した長期的な支援活動の構築や、食料支援物資を現地で調達することによって現地の市場を活性化させるなどの取り組みが必要です。FAOは、これらの国々への重点的

な取り組みが必要であるとして、世界食糧計画（WFP）や他の国連機関と連携しながら、支援を強化しています。

関連ウェブサイト：
FAO Hunger : www.fao.org/hunger



開発途上国における栄養不足人口の割合
(2005-2007年)

- 非常に高い (35%以上)
- 高い (25-34%)
- やや高い (15-24%)
- やや低い (5-14%)
- 非常に低い (5%未満)
- データなし/データ不足